

ママサポートパーティ



牧之原市総合健康福祉センターさざんかを会場に、「ママサポートパーティ」を実施しました。

〈対象者〉

○H27・4月2日生まれ～H28・4月1日生まれの子どもがいる母親 13名

〈日程〉

○週1回のプログラムを5回（1回2時間）実施

○H30・1月17日（水）、25日（木）、2月1日（木）、8日（木）、15日（木）

〈時間〉 ○午前10:00～12:00

ママサポートパーティとは・・・

脱イライラ子育て！

言葉で注意しても効果なし！イライラする！また怒ってしまう・・・毎日がこんなことの連続・・・
講座では、子どもの発達を学び、実際の関わり方を練習しました。

講座の内容

- ♥ 無理は言わず「子どもへの期待値」 ～子どもの発達、育みの行動～
- ♥ 「しつけ」って？ ～前向きな「しつけ」をするには～
- ♥ すごいね！出来たね！ ～ほめ言葉を有効に、そしていっぱい使おう～
- ♥ 怒らないですむために ～予防的教育法、社会スキル、落ち着きキット～
- ♥ 深呼吸して ～落ち着きプラン、家族や友だちみんな一緒に～

講座の様子

♥子どもは愛され、受け入れられて成長します！（育み）

「育み」というのは、子どもが成長し発達するために、愛され受け入れられていることを、あなたが子どもに示すことです。育みの行動によって子どもは愛されていることを実感し、心身のバランスがとれた発達をしていきます。

子どもが愛されていると認識するために、最適な方法！そして、それを継続すること。

「育み」	S：サポート	一緒に過ごす、遊ぶ（寄り添う）	
	C：ケア	衣食住日課（日々の世話）	
	A：アクセプト	話を聞く（受容共感）	「SCALE」（スケール）
	L：ラブ	目を合わす、ハグ（愛する）	と覚える。
	E：エンカレッジ	ほめる、認める（励ます）	



♥『前向きなしつけ(教える)』をするには、わかりやすいコミュニケーションが大事!!

しつけ=教えることです。

「教える」時にうまく子どもに伝わっているか、実際に子役・母役になって体験してみます。



「〇〇しながら」、「背中をむけたまま」では、子どもに伝えたいことは、伝わりません！
ということを経験しました。



— 参加者の感想 —

- 子どもの心理を知ること、自分自身の対応も振り返ることができた。
「こうなったとき、こういう対処法もあるんだ！」とか他のお母さんの意見を聞くことで参考になることも多かった。
- いろいろな事を知ること、イヤイヤ期も楽しめるようになった。みんなと話して楽になった。
- とても分かりやすい説明とワークシートで主人と義母も興味をもって、みていました。
- このこと(講座内容)を知っていると、知らないとは、子育てが大きく変わってくると思った。
- 実践できる内容が多く、自分たちにおとしこみやすかった。
- 自分をふかんする目が見えたと思う。(今、感情的になっているかな～とか)
- 参加したことで、また新しいママと知り合うことができ嬉しいです。